

2-8 観光

日本最大の湖「琵琶湖」を取りまく風景や景色、生活文化は、四季や時間の移ろいの中で様々な表情を持っています。個人の余暇が多様化する中、観光客のニーズに合った滋賀ならではの観光が楽しめます。

1. 自然・景観

琵琶湖には、湖上から景色を満喫できる遊覧船があり、沖合に浮かぶ島を訪問することができます。船上から四季折々の風景を楽しむことは、琵琶湖観光の醍醐味です。

また、周囲の山々からは琵琶湖を望めるポイントがたくさんあり、世界文化遺産に登録された比叡山延暦寺へ通じるドライブウェイや、琵琶湖の北端に突き出た半島を縦走する奥琵琶湖パークウェイの展望台から見る琵琶湖は、たいへん素晴らしい眺望です。

2. 歴史・文化

「近江を制するものは、天下を制す」と言われたように、琵琶湖の周辺には、戦国時代を中心に築城された城や城跡などの歴史遺産が数多くあります。物資の輸送や城の防御のために琵琶湖や内湖を利用した国宝の彦根城天守からは琵琶湖を一望できます。

また、国内有数の舞台を有し、現代の芸術文化を発信するびわ湖ホールや、「湖と人間」をテーマに、琵琶湖について楽しみながら学ぶことができる琵琶湖博物館など、湖畔から多彩な文化観光を体感することができます。

3. 温泉

琵琶湖の周辺には、数々の温泉があり、琵琶湖畔に建つ温泉旅館やホテルでは、雄大な琵琶湖を眺めながら入浴できます。

最澄によって発見されたと伝えられるおごと温泉では、湖畔の温泉旅館やホテルのほか、足湯を楽しめる温泉公園もあります。

4. スポーツ・レクリエーション

歴史ある雄大な琵琶湖を自転車で一周する「ピワイチ」サイクリングは、自然豊かな情景の四季折々の趣のなかに、地域ごとに様々な風景や趣を五感で感じることができます。また完走したことで得られる達成感、高揚感、満足感は、「ピワイチ」ならではのものです。

主に湖岸沿いを走る「ピワイチ」は、湖北の一部を除いてほぼ平坦で、初心者に向けたコースと言え、湖により近く、交差点も少なくなる反時計回りに進んでいただくことをおすすめしています。ベストシーズンは春と秋で、特に夏は熱中症に注意が必要です。

また、琵琶湖沿岸だけでなく県内全域でサイクリングをお楽しみいただける、街道や歴史遺産、紅葉などの絶景、サイクルトレインなど、テーマで巡る「ピワイチ・プラス」コースもあります。

湖畔には、設備の整ったキャンプ場や、美しい松並木や白浜の水泳場などがあり、大自然を満喫するアウトドア活動が楽しめます。

また、ウィンドサーフィンやカヤックなど湖上で楽しむウォータースポーツも盛んで、初心者でも指導を受けながら安心して体験できる施設があります。



写真2-8-1 「ピワイチ」サイクリング

5. イベント

「暁霧・海津大崎の岩礁」として琵琶湖八景の一つに数えられる海津大崎は、華麗なソメイヨシノが湖岸沿いの約4kmに渡って続き、毎年多くの花見客でにぎわいます。「日本のさくら名所100選」に選ばれるほど、その美しさには定評があります。

また、夏のびわ湖大花火大会では、約1万発の花火が大津港沖の湖上から打ち上げられ、湖面を彩る華やかさは、多くの人に感動を与えます。



写真2-8-2 びわ湖大花火大会

観光交流局

【ピワイチ】琵琶湖は一周(南は瀬田唐橋まで)約200km。ゆっくり休憩し、名所に立ち寄り、美味しいものを味わうなど、滋賀の魅力を楽しむために1泊2日以上の日程がおすすめ。